



広報「おかげさまで600号!!」

第1号 [昭和39年(1964年)1月号]



第100号 [昭和51年(1976年)12月号]



第200号 [昭和60年(1985年)4月号]



●こんな記事もありました●



昭和53年(1978年)3月号では、白鳥が表紙を飾っており、この4年前に3羽の白鳥が初めて飛来し、この年は11羽増え、喜ばしい話題であると記されています。



昭和54年(1979年)3月号では、同年2月21日に行われた尾形橋の開通式が表紙を飾り、打ち上げ花火なども打ち上げられ、盛大に行われた様子が記録されています。



町の人口2万人を突破
6月23日、新潟開業と同時に、大河原町の人口が2万を突破しました。2万人の住民登録をしたのは、上町2区にお住まいの、佐藤明さん(久美子)さんの夫婦の良事で、8月14日生まれです。7月7日には、役場にて記念品の懐中が行われ、久美子さんと組みの坂口一郎さんは記念品の受け取りました。

人口2万人を超えた昭和57年(1982年)8月号の記事では、記念すべき2万人目の住民登録者となつた赤ちゃんを紹介していました。

これからも、町の情報をおわかりやすく発信するとともに、町民の皆さんに親しまれるような紙面づくりに努めてまいりますので、引き続きご愛読いただきまますようお願い申しあげます。

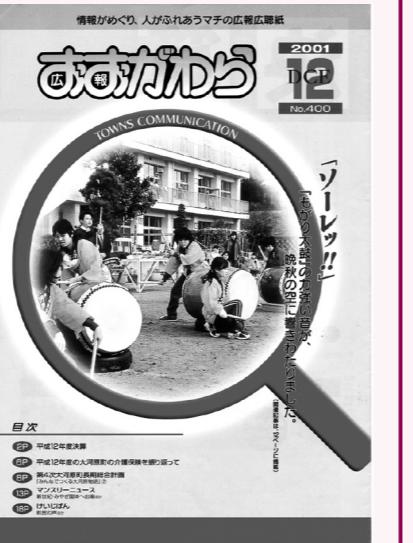


第300号 [平成5年(1993年)8月号]

昭和61年(1986年)から表紙が2色刷りとなり、第300号ぐらいから、広報のオリジナルキャラクター「4コマ漫画」などを掲載していました。

【主な出来事】
・皇太子と雅子さまが成婚
・法隆寺、屋久島等が日本初の世界遺産登録
・レインボーブリッジが開通

平成5年7月1日現在の人口
2万1717人



第400号 [平成13年(2001年)12月号]

平成11年(1999年)から全ページ2色刷りとなり、第400号ぐらいから、時々表紙にカラーが用いられるようになりました。

【主な出来事】
・皇太子妃雅子さまが愛子さまをご出産
・家電リサイクル法施行
・アメリカ同時多発テロ事件発生

平成13年11月1日現在の人口
2万3061人



第500号 [平成22年(2010年)4月号]

平成20年(2008年)からは表紙がカラーとなり、今のスタイルへと変化しています。

【主な出来事】
・新年度の予算が決まりました
・「元気なまちづくり活動事業」を大募集

平成22年3月1日現在の人口
2万3467人

【主な出来事】
・はやぶさ(探査機)が小惑星イトカワから帰還
・日本年金機構が発足
・尖閣諸島中国漁船衝突事件発生

第1号の発行は昭和39年1月20日でした。当時の紙面は新聞タイプの2ページ編成で、隔月発行となっていました。

【主な記事】
・水道事業成果上がり発展めざまし東部地区
・大河原中学校体育館落成披露式へ3千人をご招待
昭和39年1月1日現在の人口
1万6084人

【主な出来事】
・東京オリンピック開催
・王貞治55号ホームラン日本記録
・仙台空港、山形空港、帯広空港開港

広報紙は、昭和42年(1967年)にB5判4ページ化になり、その後昭和49年(1974年)に12ページに増やして発行されています。

【主な記事】
・合併20周年を祝い式典を行
・中日友好訪日代表団来町
昭和51年11月1日現在の人口
1万8158人

【主な出来事】
・ロッキード事件
・鹿児島で日本で初の5つ子誕生
・学校給食に米飯が導入される

第200号から、現在のA4判となり、イベント情報など町からのお知らせは、「おしゃせばん」として独立して発行されるようになりました。

【主な記事】
・広報200号のあゆみ
・快適だね!下水道のある生活
昭和60年3月1日現在の人口
2万428人

【主な出来事】
・日本航空123便墜落事故
・男女雇用機会均等法が設立
・初の日本人宇宙飛行士誕生

昭和39年に産声を上げ、54年間町民の皆さんと一緒に歩んできた「広報おかげさまで600号」を迎えました。今月号では、過去の節目に発行されたものを取り上げ、時代に合わせ変化してきた広報おかげを振り返ります。